

# スマホ・ネット・ゲームと子どもたち

## ～あらためて考える影響と対策～

子ども達の『メディア漬け』は、乳幼児期に始まり、学童期のゲーム漬け、思春期のケイタイ・ネット依存に続き、さらには子育て中の親を通して次世代へと、より深刻に連鎖していきます。『メディア漬け』の生活が、子どもの成長発達に及ぼす影響について知識を深め、予防策・対応策について学びます。

[講師] 古野陽一さん (NPO法人「子どもとメディア」専務理事)

### 講師プロフィール

子育てを通して、子ども・子育ての様々な市民活動に関わるようになり、特に当時ビデオ漬けになっていた子どもが、ノーメディアの取組みで劇的に改善したことから、子どもとメディアの問題に取り組まれています。  
元IT技術者、ゲーム製作者の経験を活かして、インターネット・スマホ・ゲームが子育てに与える影響について、調査・研究されています。



[日時] 12月12日(火)19:00～21:00 (開場18:30)

[会場] 久留米市三漕生涯学習センター 多目的ホール

当日は、講演前に小学生の人権作文の発表を行います。

入場無料です。どなたでも参加できます。

手話通訳・要約筆記・一時保育を行います。

一時保育を希望の方は、12月8日(金)までにお申し込みください。

お問い合わせ先: 久留米市三漕総合支所地域振興課 電話 0942-64-2311

ファックス 0942-65-0957

主催 久留米市・久留米市人権啓発推進協議会

共催 三漕中学校区人権のまちづくり推進協議会・犬塚校区人権啓発推進協議会・

三漕校区人権啓発推進協議会・西牟田校区人権啓発推進協議会

